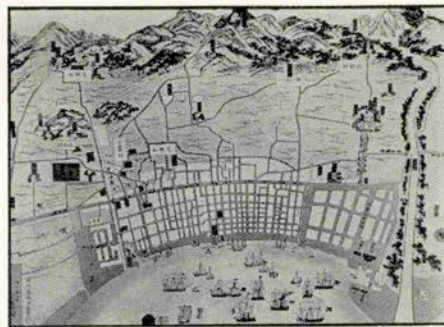


兵庫津開港当時



神戸港開港当時

れんさい史話〈2〉

# 兵庫開港と神戸開港

宮本又次 〈関西学院大学教授〉

兵庫が開港場ときまっていたのは安政の仮条約による。この時はまだ船出入の盛んな兵庫の方を開くつもりでいたらしい。英国公使オルコックは下関から瀬戸内海を通って兵庫に上陸、陸路大阪に向ったが、その時のことを「大君の都」という著書の中でかいている。彼は兵庫の町を歩いて、湊川の岸まで来て、引返している。案内役の幕吏は和田岬の辺を、開港したときに、居留地にしてはどうかとたずねるが、オルコックは躊躇なく、好適地だと答えている。この段階ではまだ兵庫の方を本当は開くつもりであつたらしい。

ところが、まだ外人を嫌う風習があつたので、人間の密集している兵庫の市街地を開くといろいろと面倒なこともおこるだろうと考えて、あたかも神奈川開港の場合、その実、横浜村を開港場としたように、兵庫においても町中から遠くはなれた、神戸村、二ツ茶屋村の海辺を開くことにしかえたらしい。文久三年四月、將軍家茂がこの付近を巡視するが、そのころには、もう大体そのようになつていたらしい。この時家茂將軍は神戸村の小野浜に来て、二ツ茶屋の網屋吉兵衛を引見し、港灣の深さなどいゝろいと聞き出している。網屋吉兵衛は神戸村の海岸に船塀場（ふなたでば）をつくつた人で、この辺の海岸のことにくわしかつた。この頃すでに、幕府は神戸村に海軍操練所を設ける計画をもっていたから、その必要もあつたろうが、大体この頃からすでに神戸村を開くといふ方針がかたまつていたと見るべきであらう。

二

安政仮条約が勅許されたのは、慶応三年五月のことである。朝廷は兵庫の開港を嫌っていたが、幕府は拒否出来ぬと考えて、着々開港の準備をしだしていた。老中は慶応三年四月に「兵庫大阪規定書」なるものを外国公使にわたしたが、神戸村・二ツ茶屋・走水の三村がはいっている生田川と宇治川の間を兵庫港居留地の地域にしている。この三村の位置がいまの元町になる。そして外国人

の居留地はこの三村の東方三宮神社の前面につくられる。この土木工事に尽力したのが、神戸村の生島四郎太夫である。

慶応三年六月五日幕府は勘定奉行の献案で、兵庫に商社をつくることにし、鴻池善右衛門ら二十人の大阪商人を商社御用にした。幕府は大阪の豪商を動かして、外国貿易と諸藩国産の流通を握ろうと考え、また百万両の開港御用金を調達したいと思ったのである。しかし、あてがはずれて、大阪商人は新規のことにはなかなか手を出さず難色を示したのであった。

### 三

兵庫商社は大阪商人たちにコンペニーを組織させて、兵庫開港のための臨時費を負担せよとしたものであった。この商社に出資したものは、利益配当がうけられる。一〇〇万両として三年もすると準備金に正貨が一〇〇万両も出来ようから、そのとき幕府から金札を発行する。一〇〇万両の正貨で二〇〇万両の融通になり、やがてガス・ランプ、ポスト・オフィシイなどを公營すると莫大な収入になるというのだが、当時の大阪商人はむしろ国内商業に関心をもっていて、生糸・茶・海産物などの輸出にはあまり興味をもたない、そこでこの商社は租税の管理、繰替金上納、金札引替などを業務としてはいたが、なかなか軌道にのらない。そこで兵庫の塩谷安兵衛や神田兵右衛門、灘の嘉納治兵衛、同治郎右衛門、辰馬半右衛門、木村与兵衛まで世話役に加える。このことはこの商社がまったく御用金調達の機関になりきってしまったことを物語っている。兵庫商社発行の札は百両・五十両・一両・二分・一分の五種であったが、やがて大政奉還となり、金札は少しも流通せず、自家で死蔵され、たまたま外に出ても即日引替所にかえってくる有様であった。兵庫商社の計画はフランス公使レオン・ロシュの提唱にかかるものだが、必らずしも所期の目的を達したとはいえず。

兵庫は古くからの港町で、瀬戸内・北国航路で繁昌して

いたが、神戸村・走水村にもやはり廻船業者がいることはいた。兵庫の紀伊国屋万蔵・廻船荷請問屋佐野屋喜助らは早くから汽船による海運をはじめていたのである。

神戸開港は慶応三年十二月七日だが、肝心の兵庫・大阪の商人は貿易にあまり積極的でない。それでも貿易開始のころ鴻池ほか三軒の大阪商人が神戸に共同の茶貿易代理店を出していたし、兵庫の松屋伝吉、瓜屋儀三郎は大阪商人の吹屋平兵衛・塚屋喜右衛門・菱屋源助の送荷を外商に売込んでいる。そして外商はこれらを横浜から輸出していた。

そして次第にイギリス人ヒューズが神戸に大阪から移ってくるし、長崎やシナの開港場で営業していたグラバー(グロバー)商会も神戸に進出してくる。

### 四

維新政府が設けた商法司・商法会所は明治二年に廃止となり、通商司の下に通商会社・為替会社が出来たが、神戸のそれは明治二年九月に設立され、東本町二丁目に開業した。東京・大阪・京都の通商・為替会社は三井・小野・島田の外それぞれの地元の豪商によって構成されていたが、兵庫商社は以上の三組の外、下村、池上のような京都の豪商と地元の北風などの兵庫商人が主要な構成要素になっていた。しかも京都の三井三郎助・島田八郎左衛門・小野善助・下村正太郎らがその大口の出資者になっていた。京都の豪商は大阪の開港には大阪の巨商がいること故、容易に進出出来かねた。そこで主力を神戸にむけて進出したのである。もちろん播州市場村の豪商近藤文蔵なども加入していて、近藤は元町の為替会社の隣接地にいち早く貿易店を開いていた。

明治五、六年には三井組(のち御用邸となり、神戸商業会議所となったところ)・島田組(のち栄町・大森栄助の家となる)・小野組(のち生糸検査所となる)が開店し、とくに小野組は明治五年頃から関戸由蔵を相談役にして神戸栄町新大通を始め、北野町・花隈町から諏訪山にかけて膨大な土地を買収したのであった。(つづく)





# 童心 通神

望月美佐 〈書道家〉

□ ずいそう

さわやかな五月は子供の季節。

わたしは自分に子供がいなせいか、とても子供が好きです。書の世界に入り、日展に初入選した頃、広島に住んでいた妹の子で、甥の一誌君が四才の夏に、神戸へ一家で遊びにきました。両親が嘆きますことは、名門の幼稚園へ入学させたいのに、アパート中のわんぱく小僧で、名前ぐらいは教えたいと教育ママぶりを発揮したけれど、いっこうにききめがないので何とかならないかしらとわたしに相談を持ちかけたのです。ちょうど、その頃から小学生にお習字を教えていたので、他の生徒といっしょに筆を持たせてみました。

「ほく、鉄人って書けるかな」

「うん、知ってる、知ってる」

と、テレビで人気の的だった「鉄人28号」を持ちだすと案のじよう乗って書き初めました。

さあそれからは「ほく、きょうはザリガニと書きたいな」「今日は狼と書くんだ」と、夏休みの二十日間で、ひらがな全部、濁点、半濁点を正しく使えるようになりました。ママが喜んだのはもちろんですが、わたしはその時から、幼児のお習字に大変興味を覚えるようになったのです。

幼児とお習字——一見まだ早すぎるといわれているのですが、お習字は何のちゅうちよもなく幼児の心に溶け込み、秘めたる才能を引き出します。

「わたし、漢字で川って書けるよ」

ある日、近所の四才になるやすこちゃんが、声はづませて話しかけてきました。

「ほんと？　じゃ、書いてみて」すると、彼女は得意げに、筆で「川」という字を三秒くらいで書いたのです。「まだ、ほかにも知ってるわよだつて、やさしいんだもん！」なるほどと、思わずうなづきました。「かわ」と書くより「川」は、はるかに簡単で、覚えやすいはずです。さつそくわたしは幼児教室で漢字を書かせることにしました。子供たちは喜んで期待どおり漢字を書けるのです。具体的な物と結びつけられる漢字の特性が、幼児の関心を強くひくのでしよう。筆の持ちかたを正しく、筆順をきっちり書くことさえ習慣づけられ、子供たちは、真陰に、純粹に、お習字に向います。そして、ごあいさつや、お作法を自然に身につけて行くことができるのです。

戦争を知っているわたしたちの世代は、食べるもの、欲しいものも手にすることができない、本当にかなしい時代を生きてきました。がそれによつてわたしは耐える、がまんするという精神を学ぶことができました。

現実の子供は、どうでしょう。テレビ、洗濯機、冷蔵庫、ステレオ等生活に便利な物質に恵まれ、かわい、かわいといと甘やかした過保護ぶり。これが現在の日本の親の姿のように思えます。動物的にしつけるべき期間に厳しくしつけてこそ、よりよい人間性を築くことができるのではないかと信じております。わたしが子供の字を通して一番幸せだなあと思うときは、その子が美しい字を書いた時よりも、心と心の通いあう一瞬なのです。わたしの教室へきている一年の男の子が交通事故で休まなければならなかったある日、

幼い子供に書を教える望月さん



「どうしてもお習字へ行くといつてきません。先生、せめて声だけでも聞かせてやってください。」とママから電話がありました。私は深い感銘をうけ、そういう心と心のコミュニケーションをもつともっと強くして行きたいと思ったのです。

それにしても、赤ちゃんの無の状態から、本来持っているどんなにでも高く伸び得る可能性の芽を、よい環境の中でよい刺激を与えることによつて、どんどん伸ばすように仕向けることが、二十一世紀を背負ってたつ子供たちを持つ親の大事な責務ではないでしょうか。

一本の美しい線を引くことから、楽しい文字の世界に小さい一つの生命が、溶けこむのは「美を創る心」を育んでくれると思うのです。



★神戸まつりソングを唄ったザ・シャデラックスを訪ねて

# 歌おうラッパララ神戸

去る三月三十一日、国際会館でラジオ関西二十周年記念前夜祭が催された。この開局二十周年記念に、新しく誕生した「神戸まつり」の歌を歌っている関学のグリークラブ出身のザ・シャデラックスも出演した。神戸出身もふくまれているザ・シャデラックスにインタビュー。〈グラビヤ七二頁を参照ください〉



タスキこと

テツこと

トッキンこと

イノチャンこと

さとし  
山 中 敏

てつ し  
森 山 哲 至

やす ろう  
時 枝 康 郎

しん さく  
猪 原 真 作

編集部 神戸市民が作詞し、小曾根さんと中村さんが作

曲なさった神戸まつりの歌を歌っていらっしゃるシャデラックスの皆さんのこの曲に対するご感想はいかがですか。山中 神戸らしい曲で誰にでも合いますね。ラッパララ神戸もしやれていて、デキシーという言葉が何となく神戸には合いますね。デキシーの好きな人も多いようだし。

森山 歌ってみて簡単ですし、二・三回聞けば覚えてしまいますね。特に音頭なんか。

時枝 都歌などは一本調子で固苦しいのが多いですが、この歌は変っていて新しい感じですね。いい意味でくずれていて楽しい歌です。

山中 神戸の街自体、離れてみて分るんですが非常におしゃれな町ですね。おしゃれな人が多くて個性のおしゃれを楽しんでいますね。

森山 それはいええます。僕の友達も神戸の街が一番流行が早いといえますよ。おしゃれな奴なんですけどね。

編集部 今度は話題を変えて今日の舞台はラジオ関西二十周年の舞台ですが……。ラジ関とは縁深いのですか。山中 そう十年、学生時代からだと十年以上になります。関学のグリークラブ当時から、ラジ関主催の音楽会やクリスマスなんかグリーの一員として出席していましたからね。

森山 先輩や後輩でラジ関にいるのが多くて、行くところの無い奴はラジ関に行ったみたいで(笑い)。

猪原 ラジ関には気さくで、暖かい人が多いですね。本社に行くとき友人の感じで迎えてくれるし、非常にアトホ

ームな感じで、入っていても、どこへでも行けるし、タレントがきたというのでは無く、とても身内的です。だから、その逆、ギャラの方も安いですが(笑)。

**編集部** ラジ関独特の感覚があるんじゃないですか。

**猪原** ローカルに徹してますね。神戸に根をおろして独自のカラーをだしていますね。規則がないみたいで、非常にソフトで暖かい感じですね。

**時枝** 街自体が大きくないから、そういう雰囲気があるんだと思います。ワキアイアイでやっているみたいで。

**山中** 電話リクエストもラジ関から始まってまだ続いているし、フォーククルセーダーズの帰ってきた酔っぱらいなんかもラジ関が取りあげて育ったんだし……。独自の自分達のオリジナリティーというものがある感じ。

**編集部** 今、なさっているラジ関の番組は？

**山中** コーラス・ラ・カルトで月に一週間です。足かけ三年やっていますよ。

**編集部** シヤデラックスの出来るきっかけは？

**時枝** やはり、グリーで一緒だったからでしょうね。グリーでもポピュラー系の好きだったものばかり。プロとしてやっているのは関学では一つかな。先輩ではダークダックスが慶応ですね。そういつた同系統の先輩はいます。猪原 今頃はフォークなんかで多いですが、昔、演奏旅行なんかでワンステージ持たせてもらうより抜きのグループがあったんです。それでダークぐらいいならやるのじゃあ……と思って……(笑)

**山中** グリーでリーダー株の者ばかりが集まったんですが大したことはないですね(笑)。

**編集部** グリー時代の思い出の歌なんかは？

**猪原** チェコの戦いの歌でウボイという歌や、黒人ベーカーの歌っている聖歌などは印象的です。

**時枝** それに一生歌えないでしようがミサや、多田武彦さんの男性組曲なんか印象に残っていますね。

**山中** 最近の関学グリーが出したLPを聞いたけど、現役はいい声をしていますね。我々もデビュー當時は本当

にきれいな声をしていましたが……(笑) 不思議なもので汚い方に似てくるんですね(笑) それに声だけを大切にすれば今よりもましになっていったんじゃないがね。

**森山** ステージが多いので、お客さんの反響が直接返ってくるから、どうしても無理をするんですね。

**山中** 枯れた感じの声が出るようになっては、ジャズは歌えないし、今は渋さをうっている(笑)。

**編集部** 皆さんご出身は？

**山中** 九州・福岡です。大学へきて彼らと知りあって。

**森山** 大阪で武庫ノ荘です。小学校は神戸の山手小学校で、郊外から通っていたのは僕だけだったんです。小学校の頃阪急電車の車掌に憧れて、笛を吹きたくて五つくらい笛を持ってビービーやってみました。

**猪原** 六甲で生まれて、名古屋へ行き、それから疎開で広島。それでまた名古屋に戻ったんですが、名古屋は好きじゃありませんね。なんとなくどろ臭くて……。でも両親が神戸だったもので、そんな匂いがあったんでしょうね。言葉がおかしいといっているじめられて。

**時枝** 小学校は菅屋で、関学は中学校からです。住まいは今も御影です。神戸は山も海も見えて気持ちがいいし、住みごこちもいいところです。

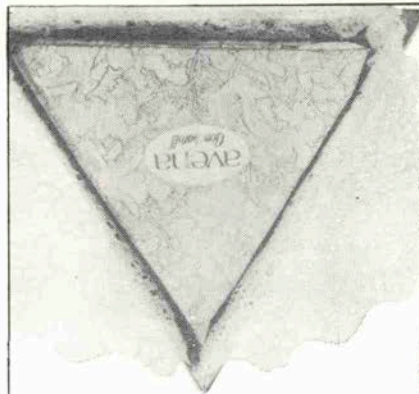
**山中** 神戸全体、本当に住んでいて安心できますね。それに食べものもいいですね。我々東京に住んでいて思うんですが、関西には手料理が多いですね。しゃぶしゃぶとかお好み焼きとか、食べものは関西はぜい沢です。

**編集部** これから、どんな唄を歌いたいですか？

**時枝** 昨日も楽器をはずして、バンドにつけて歌ったんですが、すっかりしていますね。コーラスだけのアレンジのものをもっと歌っていききたいですね。

**山中** コーラスの楽しさなり、喜びなりを歌いあげてコーラスとはこんなものだというのを歌だけで伝えていきたいですね。若い人達にもどしどしやっていただいて皆でものを作る、協力するという姿勢を学びとってほしいですね。それが私達の使命ですね。





刻まれた伝統のたしかさ  
 ゴンチャロフの粋を凝らした、その艶やかな味、まろやかな香り、まさに選ばれた本格派チョコレートの誕生

世界を結ぶ 手づくりの味

**ゴンチャロフ**

初夏 青葉の道を散歩する時  
 おしゃれなあなたのサングラス  
 麦わら帽子によく似合う



輸入サングラス・メタルグラス  
 ファッションブルなおしゃれグラスが  
 新しく入っております

顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

**服部メガネ店**

神戸・大丸前 TEL 331-1 1 2 3

★座談会・湊川神社鎮座百年祭に

# 待望の神戸能楽殿完成

砂野 仁 〈川崎重工側会長・神戸商工会議所会頭〉

吉田智朗 〈湊川神社宮司〉

藤井久雄 〈神戸観世会理事長、社団法人能楽協会神戸支部長〉

——まず最初に、湊川神社鎮座百年祭の意義について、吉田宮司さんの方からお話を始めていただきますしようか。

吉田 湊川神社は、明治元年の四月二十一日に、あそこのお墓のそばへ神社を建てるようにと、明治天皇のご沙汰がございました。当時あの辺は一面畑でしたが、その一角の松林の中にお墓があったのです。そして明治五年の五月二十四日に新しい御社殿に神様をお祭りしました。それから数えて今年の五月二十四日がちょうど百年目にあたるわけです。

明治初年に湊川神社ができたということは非常に意義深いことだと私は思います。その頃は日本の国が鎮国を破り、急に険しい国際社会に打って出るために、強い国づくりを必要としていた時です。ところが強い国づくりをすすめるためには、今までの幕府がやっていた幕藩体制ではだめだということで、どうしても天皇を中心として近代的な統一国家をつくらねばならなかった。この時、天皇中心ということになると、やはり日本の歴史の上では大楠公が一番いいということで、時代の要請といえますか、大楠公を理想像と仰いだ思想が非常に湧きわたってきたわけです。

そこへもっていったらもう一つ拍車をかけたのは、西国街道のすぐそばへお墓があったので、そこへ参拝した志士たちです。ご承知のように明治維新というのは薩長土

肥、つまり西南の雄藩が大きな役割を演じたわけですが、その志士たちがあそこを通る時、お墓へ詣って「あなたの志を継いで武家政治を倒し、天皇中心の国家をつくります」と誓うわけです。大楠公が成功しなかっただけに、よけいに七生報国の精神が志士たちの胸の中に湧き起ったというわけです。したがって、明治維新ができたと同時に明治天皇が世論をお納れになり、湊川神社創立のご沙汰を賜わってご鎮座になったわけです。ですから、幕末志士の大楠公崇拜、近代日本の出発である明治維新、それから別格官幣社の最初である湊川神社のご鎮座、この三つは非常に密接な関係にあるといえます。

砂野 それは面白いお話ですね。私はどういうわけか楠公さんとは深い因縁があるように思います。それは川崎重工の本社が東川崎町からこの神戸駅前の日生ビルに移ってきたとたんに鎮座百年の奉賛事業が始まり、私がその奉賛会の理事長となったわけですが、それ以前私の子供の頃五月の節句に門先きにたてられる幟りには、平重盛、藤原親房、楠正成の三忠臣が肉筆で画かれていました。この幟りは私の父が生れた時、父の母の里から贈られたもので、鈴木松年画伯の作と伝えられておりますが私は先年これを湊川神社に献納致しました。そんなわけで楠公さんとは子供の時から特別な因縁を感じていたわけですので、奉賛会理事長を喜んでお引受けしました





砂野 仁氏

藤井 今まで、東京、京都、大阪には立派な能楽堂がありますが、神戸だけはどうしても建てられなくて、立遅れている状態が続いていたのですが、このたびは兵庫県、神戸市のご支援もあって、能楽殿の建設に踏み切ったのが、非常に順調に工事も進み五月一日落成の運びになりました。とくに湊川神社のご理解もあって境内の地を利用していただけたことは大きな力になりました。

次第です。記念の事業計画は大体二億円見当でしたが大楠公のご遺徳は六百年経った今日もなお衰えず、二年足らずの間に二億五千万円を越える額に達しました。それも二年たらずの間ですからね。

吉田 一昨年の七月から始めたんですから、一年八カ月ぐらいです。これはひとえに楠公さんのご神徳、砂野理事長さんのご尽力、そして湊川神社でないとできない組織、とこの三つのおかげだといつも感謝してるんです。

砂野 こうして百年祭が盛大に行えるということは、神戸市民のためというよりも、日本全体のためにもう一度楠公の精神に帰れということです。中心のないような今日の日本はどこへ行くかわからないような不安を感じます。したがって今度の百年祭は非常に時宜を得たものであると私は思っております。

#### ★能楽殿の建設で、神戸の新しい能の歴史が始まる

——ところで、楠公と観世が深い関係があるということが判明し、観世会が中心となって神社の境内に能楽殿の建設がすすめられ、この五月に神戸能楽殿が完成しますが、藤井さんの方からうかがいしましょうか。

ので念願がかないました。巾広く約二千人の方がたのお力添えのお陰で建設基金を寄せていただき、神戸の市民の古典芸術へのご理解の深さに頭が下る思いがいたします。本当に戦後二十数年経た今日、はじめて神戸の能楽殿が建設されましたことは、われわれ直接の関係者にとって感慨無量の思いがあります。この能楽殿はわれわれ能楽師にとりましては願ってもない修練の場になりますし、本格的ないい能を広く市民の皆様とにかくに肌味わっていただけることにもなるのです。

最近、ともすればなおざりにされ勝ちな古典芸能がいまなお大勢の方からの支援をいただけたことは力強い限りだといえます。この殿堂を根拠地にしまして出来るだけ広く能を知っていただくために生徒や学生のみならずにも本当に素晴らしい能楽殿で観ていただくことができるのは何よりも嬉れしいことです。

日本固有のもっとも日本を代表する能がこの地でゆくりと親しんでいただき、さらにより磨きのかかった能を楽しんでいただくとうれわれは張り切っています。

吉田 外国人が能を観まして、やはり一番日本的だといいますが、やはり能の思想が、汎神論的なんです。草



吉田 智朗氏

能楽にゆかりの多いのは兵庫県が京都に次いで二番目です。十五、六曲あるでしょう。今は平家ブームですがやはり平家ものが多いですね。源平からいいましたら、源に敦盛、忠度、知章、求塚、松風、玄象、須磨源氏など牧歌にいとまがない。愛媛県など四国でもずい分謡いが盛んですが能謡に因んだ旧蹟は一つもない。名曲がずい分ありますから、そういう点では神戸は恵まれています。

や木が人間になって悩んでいると、それを脇の人がはじめは好奇心でみているが、しだいに内面的にみて、自分が鎮魂者の立場に立つという筋書きが能には多いんです。

これは日本の固有思想ですね。日本人は却ってこれに気づかず、外国人の方が能を一番日本的だとみるゆえンでしょう。

藤井 神戸も、この度の能楽堂の完成によって、神戸の能楽の歴史が新たに始まるわけです。



藤井 久雄氏

#### ★日本の国づくりに流れる楠公精神

吉田 明治維新の時に楠公崇拜というのは非常に高揚されたことは確かですが、楠公が日本人のお手本だという思想はそれ以前から流れているわけです。国学者、漢学者はもちろんですが、歌舞伎から浄瑠璃から浪花節など民間芸能にいたるまで、楠公に対しては讃美している。

つまり、六百数十年の間、楠公というものは日本国民のお手本だったわけです。ただ、今の自分にとって利益のあるものは価値があるけれども、そうでないものは価値がない、といった功利主義の立場から考えますと、楠公の精神は理解ができないだろうと思います。というのは、負けるのがわかっているながら全力をあげて戦い、自ら死の道を選ばれたということは、功利主義の立場からみれば理解できないからです。しかし、楠公にとっては良心の命ずるままに忠誠をまっとうするということが根本ですから、勝つとか負けるとか、成功するとか失敗するとか、利益になるとか損をするとかいうことは第二義的なことです。成功とか



失敗とかいう観点からみると、楠公さんは失敗されたんですが、その一敗地にまみれた楠公を我々が手本にしたということは、その純粹な楠公の精神がみんなの氣持を鼓舞したということと、それと同時に、そういう楠公を理想像とした日本国民を私は非常に偉い国民だと思えますね。ですからこの百年祭は、そういう精神をもう一回省りみるのが根本でしょう。

砂野 先に申し上げたように、子供の時から楠公さんに親しんできたので、私の心の中にも今お話の成敗を超えて物事を考える性格が自然に育成されたように思います。私の処世観は何が一番正しいことなのかを考え、これが是ありと決めたらまっしぐらに前進して他をかえりみないということです。これこそ楠公精神であり、日本民族の特色であろうと考えております。

あの神社が建ち、会館や能楽殿が建ち、そこに人が集って

くることによって我々の考えていることが一步一步実現していくわけです。何もせずにいってただけでは何の効果もあがらない。形をつくって、そこに精神を入れることに努力することが大切だ。能楽なんかでもそうでしょう。

藤井 そうですね。家元から由緒ある東京観世会館の能舞台をそっくりそのままいただきまして、日本で神戸しかないようなものですが、それはやっぱり立派な能をやっているようにとのお示しです。



「楠公は日本精神のあらわれ」と左から藤井、砂野、吉田の各氏

砂野 やはり精神というものがあって、これを具体的にどう展開するかということだね。それが能になって現れ修練道場のようなものになって人を集めてやる。いくら口でいってもそれを行動にあらわさないと実効があらわれんわけだ。そういう意味で、楠公さん鎮座百年を記念してここに修練道場ができ、能楽殿ができ、市民の心の依り所ができたということは意義深い。黙っているとみんな忘れてしまうので、折にふれてこの地で楠公さんが亡くなられたということを思い出し、何のために亡くなられたのかというと、この国の代表である天皇のために一族をささげたんだというこの精神、これがあってはじめて国が発展する。日本のように一民族が同じ言葉を話し、同じ習慣をもち、数千年経って今やその人口が一億を越えている。これは世界に類例のない民族、グレートネーションだ。これを守るためにもこの楠公鎮座百年祭は神戸市民にとって同慶にたえない。楠公さんを一言でいい表わすのは難しいが、やはり日本精神をそのままに現わした代表的日本人の一人でしょうね。

吉田 それがいりいろな民間芸能にまであるということ、しかも漢詩や和歌で個人を詠んだものがあります、その中で飛び抜けて多いのが楠公さん、それからずっと落ちて秀吉です。これは非常におもしろいですね。このように楠公さんの精神が庶民の芸能にも長く深く流れてきたということが非常に大事なことで、楠公というものはいつの時代でも、どんな階層にとっても非常に魅力があり、日本国民の理想像であったということですね。

今度、楠公会館もできましたので、幅の広い教化活動ができますし、ことに顧問の中にいろいろな文化人の方も参加していただくことになりましたのでこの百年祭を記念して、よりよい活動を行っていききたいと願っております。

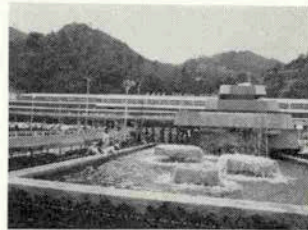
能楽殿の完成も神戸の文化に大きな力となるものと大いに期待しております。

## 経済ポケット ジャーナル



### ★山陽新幹線の 新神戸駅完成

三月十五日、新大阪一岡山間の山陽新幹線開通にもない、布引の滝近くにもない、新神戸駅が完成した。十四日、同駅の落成祝



完成した新神戸駅と広場

いをかねた祝賀式が行なわれ、一条幸夫国鉄常務理事、坂井兵庫県知事、宮崎神戸市長、玉井操神戸商工会議所副会頭の四人が仲よくテープをカット、県警音楽隊のファンファーレが高らかに響き、ミナト神戸の新しい玄関に、新神戸駅が正式に誕生した。

同駅は鉄筋三階建て延べ

一万二千九百平方メートル。東は六甲トンネル、西は神戸トンネルに接し、下は生田川が流れるという、国鉄でも珍しい河上駅。四十三年十一月から工事費約二十五億円(用地費は除く)をかけて完成した。駅前広場には花壇や噴水も設けられ、神戸の新名所として、あるいは神戸の陸の玄関口として今後の役割に期待がかけられている。

### ★神戸製鋼所次期社長に 井上義海氏内定

外島健吉氏の辞任に伴い

現副社長の井上義海氏が次



井上義海氏

期社長に昇格することが内定した。

井上氏は東京帝国大学法学部卒業、昭和29年大蔵省

印刷局長を経て、昭和32年株式会社神戸製鋼所入社、そして昨年11月に同社副社長に就任した。

神戸製鋼所に対する愛着は人一倍強く、外島氏も「神鋼マン」としての井上氏の経営手腕を高く買っている。

正式の社長就任は五月三〇日の役員会で正式に決定する予定。

### ★「あるぜんち丸」

洋上研修船として再登場かつて南米航路で活躍した、大阪商船三井船舶所属の「あるぜんち丸」(一九七〇総)はこのほど改装を終え、この春から洋上研修船「にっぽん丸」として再登場することになった。

かつてのブルーの船体は真っ白に塗り変えられ、高く赤い煙突がひときわ目立

### ★KOBЕ オフィスレディ★

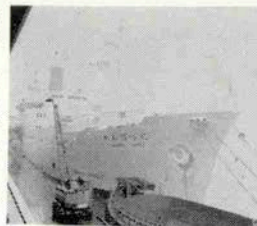


細見 幸子 (23)  
兵庫トヨタ総務部庶務課

一日の仕事を終えた頃、ボールマシーナの軽やかなメロディが彼女の心を呼ぶ。家に帰って一人っきりで音楽を何となく聞いているのが好きだとおっしゃる。高校の時代は卓球で活躍していたというのに、何が彼女をそうさせたのかウェディングソングのレコードが彼女のレパートリーに入るもの間近……。

板宿在住

常盤女子高校卒



スマートな「にっぽん丸」

スポーツも楽しめる。四月六日からは香港、マニラ方面へ処女航海し、十日からは総理府の「青年の船」としてオーストラリア、インドネシアへ航海し、今後は研修クルーズ、観光クルーズとして活躍する予定。



# 血球抵抗測定装置

諸岡博雄

〔阪神外資埠頭公団工務部〕

これまでの医師による経験的診断から臨床的検査を重視する医療技術の変化に対応して、<sup>1</sup>耳たぶから採集したわずかな血液から病名がわかる<sup>2</sup>という画期的な臨床検査装置がわが国で開発された。  
(従来から、赤血球の浸透抵抗測定はその結果が各種の疾病との間に相関性があるとの考え方から、その精密な測定法の確立が望まれていた。)

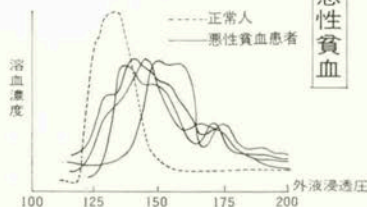
血液浸透抵抗とは外液の塩分濃度が赤血球内液の濃度より低くなると、両者のバランスをとうとうとして水が外液から内液に半透膜を通して入りこむ。赤血球の膜は水の浸入につれゴム風船のようにふくらむ。ある一定の体積になるとふくらむことができず破裂する。水の浸透に対して破裂すまいとする抵抗値を浸透膜抵抗値<sup>3</sup>という種々の病状に応じ、血液中の物質の性質、量<sup>4</sup>が変化し、膜もその変化に応じて抵抗値が変化する。この抵抗値をグラフにとると、肝硬変、白血病、子宮ガンなど特有のパター

ンとなって現われ診断に役立つ。

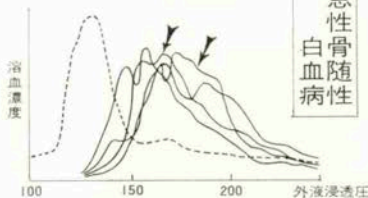
この装置の概略は、内径○・五ミリのポリエチレン・チューブのコイルを高速回転させる。チューブのなかには、一方から他方に向けて濃度が次第に低くなる食塩水が満たされ、千分の三・三・三程度の血液を高濃度の端から入れる。回転

分光度計によってえがかれた溶血パターングラフ

## 悪性貧血



## 急性骨髄性白血病



急性骨髄性白血病患者のグラフ  
上部右の矢印は入院時 左の矢印は退院時

につれ血球が管のなかを移動し、膜に応じた濃度のところでパンクしてヘモグロビンが飛び出す。これを自動分光度計にかけると図のような溶血パターンが描けるといふものである。

これまでに実施された実験結果によると、貧血、白血病、血友病などの血液病を中心に肝炎、肝硬変、子宮ガン、じん不全など二十五種類の病種について溶血パターンがとられ、それぞれの病種によってパターンが異なり、同一の病種は同様のパターンを描いている。

例えば、悪性貧血症をみると、正常人に比べ溶血のピークがくずれ、しかも一たんだってまた、小さなピークが現われるという特徴をもつ。また、急性骨髄性白血病の患者一人の溶血パターンで上部右側の矢印は入院中、左側の矢印は一月後の退院時の溶血パターンである。このグラフによると、その回復の程度に応じて正常なパターンに近づいて変化していることがわかる。

この装置をつかって、簡単に性病や妊娠の判定ができ、かつ、輸血用の血液検査も三分程度で測定できるので集団検診に利用できる。さらには、工場等で産業衛生管理面にも応用できるので、広範囲の分野での活用が期待されている。

# FUGETSUDO

銘菓 **ゴーフル**

何げなくとり出すこの一枚に

40年の苦心の味が

秘められています

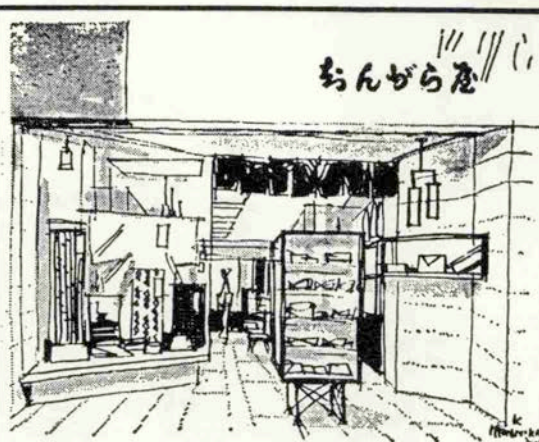


神戸にそだって70年

 **風月堂**

元町3丁目 TEL391-2412~5

さんちかスイーツタウン TEL391-3455



きものと細貨

## おんがら屋

神戸

西店/三宮センター街・電話 331-8836(代)

東店/三宮センター街・電話 331-0629

三宮店/さんちかタウン・電話 331-4303

東京

銀座コア店/4階着物コア・電話573-5298(代)

渋谷東急店/5階和装名家街・電話462-3409(直)

日本橋東急店/4階和装名家街・電話211-0511(代)  
(内線294)

池袋バルコ店/4階着物小路・電話987-0561(直)




呉那保磯  
みよーや

神戸店 大丸前  
電話 神戸 (331321) 三四八番(代)


大阪店 阪神百貨店三階  
電話 大阪 (345) 九五八番

姫路店 やまとやしき百貨店四階  
電話 姫路 (23) 一二二番

Happy Wedding



HAPPY WEDDING



北欧の銘菓  
**ユーハイム・コンフェクト**

■本 社・工 場 神戸市東灘区熊内町1 (市立美術館東隣) TEL 221-1164

■三宮センター店 神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) TEL 331-2421

■さん ち か 店 神戸三宮地下街スイーツタウン TEL 391-3558



# 神戸まつり〈5月20日・21日〉がやってきた

みどりの風の中で元気のよい鯉のぼりが泳いでいる。もうそんな季節になったのかと思うほど、早い二年目の「神戸まつり」がやってきた。

「花と海と太陽の祭典」とうたわれた「神戸まつり」今年には「神戸音頭」「ラッパバララ神戸」といった歌もきまり、踊りの振付けもきまって、新しいシンボルマークとともに発表された。まつりに必要な歌と踊りが出来上がったがそれを、どうして街中に盛り上げてゆくかが、これからの課題であり、市民のリードの「まつり」としての真価を大いに発揮したいものです。

地区の行事と中央の行事を、ともに盛大にしてゆくために、今年は従来の兵庫のはつばいひろば、須磨の音楽の森に次いで、東部の王子公園を中心とした「神戸まつり」の広場を作りあげて欲しいと思っています。

中央行事の中でも「神戸まつり」の庄巻はフラワールード、京町筋を中心にした「パレード」でしょう。

今年は観る人も、参加する人も、充分にお祭り気分の満喫できるように考えたいものです。

パレードは「ふるさとのおまつり」「世界のまつり」「若者のまつり」に加えて新しく「子供のまつり」を作り子供たちのグループが多勢参加して貰おうと思っています



## 中央パレード

山 脇 陽 三

〈神戸市民祭協会々長  
神戸市民生活協同組  
合理事長〉





ぬいぐるみの動物も結構、怪けゆうに仮面ライダー、月光仮面、ウルトラマンも、それこそ一人でも参加して欲しいものです。隣保の子供達で作った「たるみこし」だって「○○町子供達」と書いて十人位で出場してはと思います。

民族衣装の花やかな「世界のまつり」も東南アジアの積極的な参加と共に欧米系の出場が強く望まれます。神戸の国際性を考えて各領事館ごとに何か考えて欲しいのです。

郷土色豊かな「ふるさとのまつり」は、各県人会や観光協会に呼びかけて、東京の銀座祭に負けないものに、日本のふるさとの味わいを神戸で満喫できるようにしたいものです。

ちょうど、沖縄本土復帰の年でもあり、郷土の民謡と踊りを期待している市民の皆様に応えたいと思います。楠公さんの百年祭に当るため立派な武者行列も見ることが出来ます。

パレードのフィナーレは「若者のまつり」です。ラッパララ神戸のリズムが、踊る人の輪をひろげ、観る人も、その中に引き込まれるような強烈なサンバが、色とりどりの男女のヒシメキ合う「踊りのひろば」となってゆくことでしょう。

フラワールードが花と光と音楽の広場となって、又、来年の「神戸まつり」まで「サヨナラ」を告げて名残りを惜しむことでしょう。

昨年のパレード 蛇踊り



## 中央祭典

川飛毅 晋

〈神戸青年会議所・神戸まつり担当〉



第二回の神戸まつりが、五月二〇日二二日の両日に全市をあげて催される。

昨年、神戸青年会議所が主催した大倉山中央体育館における「中央祭典」は五月二〇日土曜日午後一時からクイン神戶の紹介の場をかねて、明るく、楽しく、華やかに開かれる。本年度は主催団体の内に、神戸市、神戸新聞社を含め、より素晴らしい内容へもっていくための努力を積み重ねていく。

今年の「中央祭典」の内容としては、三部構成に分けられ、第一部に「代表クイン神戶」の選定、及び紹介第二部は学生バンド等におけるアマチュアグループの発表の場としてのステージ、第三部はタレントのまつりへの参加、水原弘、渚ゆう子、君夕子等々の人達が案にのぼっている。

これらをもう少し説明してみると、第一部は一九七二年のクイン候補応募者を四月一七日応募〆切り、書類審査を済ませ、神戸市長を委員長とする二〇人余の審査員の面接試験をすませた、神戸市を代表する健康で美しい女性七人をクイン神戶とし、その中から一人の代表を選び、各お嬢さん方を紹介するのを市民の人々に見ていただくセレモニーである。

第二部については未だ検討中ではあるが、関学、神大、神戸商大etcの学生バンドや、阪急宝塚系の鼓笛隊を：という案もある。

第三部は説明するまでもなく、その通りのものでありプロの歌手によるまつりへの参加と思っ頂いてよい。

昨年は約三、五〇〇人の観客を集め、若干の不備はあったにせよ、市民の手による、楽しめる市民の祭りというものの第一歩を我々は踏み出した。神戸JICの仲間達は、次年度アジア会議を、神戸に誘致するべく全力を傾注している。もしこの結果、来年神戸において決定となれば、来年度の神戸まつりにはアジアのJICメンバーが、何百人、何千人とまつりの渦の中へ入ってくるであろう。

昨年より今年、今年より来年という風に、歩みは遅いかも知れないけれど、堅実に、JICの仲間達が市民と一体になって、盛りあがってくる何物かへの場所造りをするための努力をしていく積りである。

昨年の中央会場のプロ歌手の登場



〈兵庫はびいまつり〉

## 花と海と太陽の 壁画と広場

貝原六一

〈壁画・芸術広場担当  
実行委員〉



自分たちも参加出来る、自分たちのまつりを創ろうと考えて、私たち絵かきが、神戸カーニバルに参加した時から神戸まつりまで、おまつり壁画は五年の実績をもっている。

今年も「花と海と太陽」という、神戸らしいテーマに従ってすでに着々とその準備に入っている。

第一回神戸まつりでは、美術の専門家の団体、学生的美術グループ、アマチュアの造型サークルなど三十六団体が、旧居留地のパレード・コースを中心に十七ヶ所、その華麗な画面を展開して、互いに競い合って、まつりのムードを盛り揚げた。

その画面の総合計は、一・七米巾で長さが四千米以上もあり、おそらくこの種の壁画では、最大のものではないかと思う。

神戸の街を絵で飾ろう、神戸の街を豊かな色彩で包もうという参加者の意欲は、今年は去年よりも高まって来ているので、参加グループもふえ、壁画面積もふえることが予想され、担当者にうれしいひめいをあげさせている。

また壁画部門の一部として去年から、学生美術グループによる野外展（出品点数F百号五十点余）を東遊園地



で催したが、今回も開催を予定しているが、その規模については未定であるが、出品点数が前回を上廻ることは確実である。

またスポンサーさえつけば、アドバルンを使って、アート・スカイ・フェスティバルともいえる、空間造型物を展示することも計画している。

アート・プラザ芸術広場は、三十余りのグループが参加して、神戸まつりの前夜祭として、二十一日の午後からオープンして、二十二日のパレード当日の夜まで開かれるが、この広場は、作家と市民の交流・対話の場として、まつりの度ごと、大きな成果をあげて来た。

例えば、美術館で見る作品の制作者である作家の、その側面ともみえる、オリジナルな生活美術的作品によるバザーは、美術を愛好する市民やコレクターを喜ばせている。またこの広場は、若者の広場として、広場参加のグループの、歌や踊りをはじめさまざまな催しの会場となっているので、モダンな緑日の雰囲気があり、人によると、一番神戸らしい催し会場だといわれている。

ともあれいろいろと、忘れられたたのしみ、またこれから生れて来るたのしみのいっぱいあふれているのが、この会場だともいえる。私たち絵かきは、こうしたよその街では見られないおまつりの行事が、根深く神戸の街に定着してくれるように、おまつりのたびごとに強く願っている。



左はトーフ投げの芸術広場



男衆と女衆をふりまく色気  
しこみ樽の衆衆

## 生田区のまつり

福田義文  
〈生田神社宮司〉



去年は永い伝統をもつ「神戸みなと祭」と戦後派の「神戸カーニバル」が、合同した「第一回神戸まつり」が各方面の注目の中に繰り上げられたが、去年はどちらかといえば、各区各町、各団体とも、ひより見の感があつた中で、生田区は極めて積極的に参加の方針を決定。生田区全体の催物と、各地区の催物が大変な人気を呼んだのであった。この催物の中には、ぜひとも中央行事に参加してほしいとの要望が出た程の好評をはいくした。

本年も、前夜祭ともいふべき五月二十日、午後三時生田区協賛会主催の「生田区繁栄、交通安全祈願大祭」が、生田神社で開催され、お祭りには「新平家物語」にちなんだゆかりの舞が奉奏される。又、それより先午後二時よりは「青少年仮装行列」が三越前を出発、元町通、センター街を経て生田神社に行進。境内の特設舞台では、腹話術、奇術、踊、太鼓競演など賑やかに行なわれ、続いて四時よりは、生田地区が中心となって、キャバレー協会特別参加の「樽神興」婦人会による「民謡踊」など各グループが生田新道あたりを練り歩く。国際的らしく爆竹がなり、青い目の集まった街に、色気と若さを誇った男女若衆が神輿をかつぐ様は、実に見事なものであつた。



## 神戸まつり はっぴいひろば

田中徳喜  
〈洋画家〉



(神戸まつり生田区協賛会中央部会委員)

たが、本年は、さらに工夫をこらして執行されることとなっている。この外、生田区ではファミリー登山、ゲームの集い、など盛り沢山な祭行事が予定されている。廿一日の中央まつりには、生田神社が例年参加して来た、伝統を誇る「生田獅子舞」と、年々新しいアイデアを考えた青少年団による屋台が繰り出される。この集団にも、新平家物語にあやかっって源平の紅白の旗がなびくことであろう。



まつりの名称も今年は、「神戸まつりはっぴい広場」と変りました。

今年のまつりも去年と同様に、私達市民が、自主的にまつりをつくり上げていき、多くの市民が湊川公園に集まり、「ドレミのつどい」「なんどいやのタベ」「踊りひろば」で、それぞれ、こころいくまでまつりを楽しんでもらおうと、まつりを計画しました。

先づ、午後四時から「ドレミのつどい」が始まります。昼間は子供達の積極的な行動から生まれるエネルギーなハプニングを期待するために、自動車、広場いっぱい敷きつめた布、その上にスチロールのかたまりを置き、自由自在に落書きをしてもらいます。その合間、ステージで日舞、洋舞、モダンバレエ、獅子舞が演じられます。又、幼児のためには幼児コーナーがあり、いろいろなゲーム、折り紙ヒコーキを飛ばして遊んでもらいます。

午後五時半からは、若い人達のために「フォークソングのつどい」がはじまり、「なんどいやのタベ」が夜の部のイントロとして登場し、美しいモデルの「ヘア・ショウ」で目を楽しませてくれます。このまつりの特徴の





一つとして「のみの市」を午後六時より店開きし、売り上げ金は善意銀行に寄託します。

さて、今年のメエインイベントは、午後七時から打ち上げ花火と共にほじまる「踊りのひろば」での民謡流し、ゴーゴーの踊りです。今年は、新しく「神戸まつり」音頭ができたので、子供からお年寄りまでが櫓のまわりを一つのリズムで楽しく踊ってもらおうと計画しています。音頭には「神戸まつり音頭」「炭坑節」「はっぴいロック」等、だれでもが踊れる踊り安い音頭を集めています。ステージでは、木槍をはじめとして、いろいろの踊りが参加グループによって演じられます。民謡流しが最高潮に達した時に、ゴーゴーがはじまり午後九時まで踊り、最後の花火で、又来年も「はっぴい広場で会いましょう」とフォークソングを合唱して終ります。



待ちどおしい  
神戸まつり  
須磨観光協会 会長  
守野 万一

今年も「神戸まつり」の祭り「神戸まつり」がやってきます。

昨年市民の祭りとして生れかわった「神戸まつり」の楽しさは、人間の心をとるもすだけでなく、人の心と心がふれあって、神戸に住んだことの幸せを浮きうきと思わせる——そんな余韻を感じさせます。

中央会場のクイーン神戸、海上パレード、東遊園地のかがり火、若者たちのエレキやサンバ、ちびっ子パレードの群舞、思わず吹き出したワンワンパレード、パレードの華、民謡ながしなど、出演に、見物に、各国の人々もなごやかな、こんな祭はたしかに神戸ならではと感じました。

昭和八年以来続いた「みなとの祭り」はここに再びミナト神戸の市民の祭りとして、若々しく、明るいイメージに満ちあふれて、生まれかわった思いです。

さて、須磨区の祭りとしては、今年も離宮公園のもつ雰囲気を生かし、前夜祭行事として「須磨音楽の森」

——花火と音楽の祭典——が盛大に行なわれます。

海の見える離宮公園の、草花の咲き乱れる花壇の上に美しい噴水に、夜のとりが静かに降りるころ、神戸まつり前夜祭「須磨音楽の森」——花火と音楽の祭典——の幕が切って落されます。今年は新しく趣向をこらして子供達の夢を盛り込んだ手造りのミコシがくりこみ、地元婦人会の噴水をかこんでの民謡に続いて、西条遊児・笑児の軽妙な司会でいよいよ小曾根実トリオのバンド演奏が始まります。

昨年同じ舞台へ、あいさつのためクイーン神戸と共にかけつけられた宮崎市長が歌をうたい、会場みんなの大合唱のころには祭りは最高潮にもり上がりました。今年もこんな大合唱が光と水の公園に満ちあふれることでしょう。

月明りに、美しい色彩で演出された噴水、星のきらめく夜空に大輪の光の花が華やかに開花したような花火の数々……

五月二〇日夕、果しない夢がひろがる夜の離宮公園に、私も「神戸まつり」の一人として馳せ参じます。



## 主役は 若者達自身

川端 耿一

〈オール関西神戸支社〉



「花と海と太陽の祭典」が、神戸まつりのテーマ。そして、去年の青年広場のサブテーマが「海と船」。

古今を問わず、若者達の心に未知への冒険心を起こさせ、ある時は、若者達の心をなぐさめてくれる海。そして、それは又、ミナト神戸のシンボルでもある。外国船の船長さん、それを迎える商船大学の海の若人達、新人歌手が若さをぶつけて歌った「花のニュースターパレード」。あかあかと燃えるタイマツの灯から、会場の若者達が持つローソクに点火され、その灯が徐々に広がって行き、若者達の心を一つに結ぶ。

青年広場では、特製舞台を中心に、いろんなプログラムが組まれるが、青年広場のお祭りの主役は、その会場に集まってくる若者達自身である。

上からおしつけられたり、決ったものを見せられたりするんでなしに、自分達も参加しているんだという実感があるとき、若者達は若者達自身の「お祭り」をこしらえていく。当日になって、何とかバンド演奏をさせてほしいと申し込んでくる若者、日頃の勉強の成果を発表させてほしいと、去年それを実現させた、市内の大学の「落語研究会」、神戸まつりを全国のハム仲間を紹介しようとして、市のアマチュア無線グループが、ハム交信、会場

内の設営、進行に学生さん達が自主的に手伝いを申し出てくれる。そして、神戸の有名店が、お祭りの協賛にと神戸っ子バザールへの出店。それらが青年広場をこしらえていく。

そんな会場の中で、エレキバンド、サンバのリズムに合わせて、踊りに若さをぶつつける。リズムに合わせて大きくゆれ動く人の波は、そのまま若者達のエネルギーのかたまり。サンバのリズムは、とけ込みやすく、老若男女が踊りの波にとび込んで行く。港に停泊中の船員さん達と神戸っ子の交歓風景が、あちこちで見られる。これを支える今年のバンドの中心は古谷充さん達、そして水着を中心としたリゾートウェアのショーも開かれる。

ゴーゴーとサンバでムンムンした青年広場





# こどもの日



フランクフルター クランツ ¥500

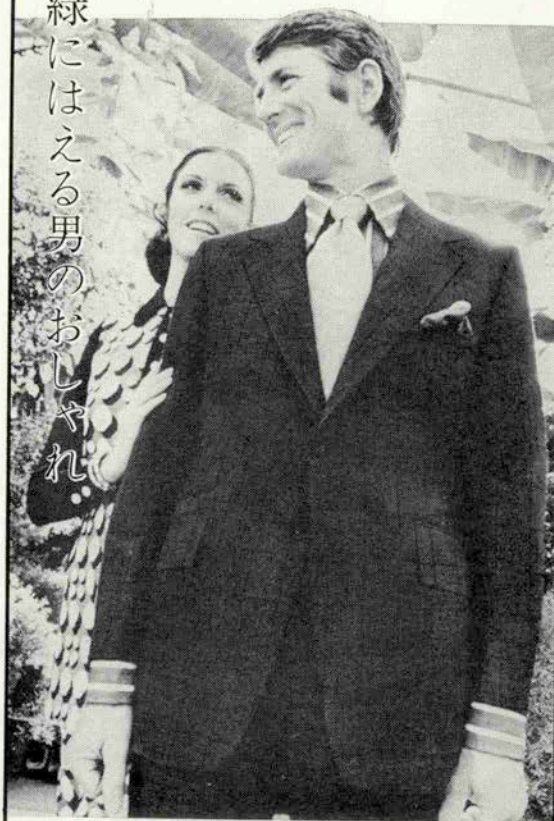


アップルパイ「鯉」 ¥500

ドイツ菓子  
**Fachreim's**  
ユーハイム

本店 三宮生田神社前  
TEL (331) 1694  
三宮店 三宮大丸前旧市電筋  
TEL (331) 2101  
さんちか店 さんちかスイーツタウン  
TEL (391) 3539  
心斎橋店 心斎橋筋大丸前  
TEL 06(252)0925

緑にはえる男のおしゃれ



**O-SHIBATA**

柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 神戸341-0693  
大阪・高麗橋2丁目 大阪231-2106